

# 都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

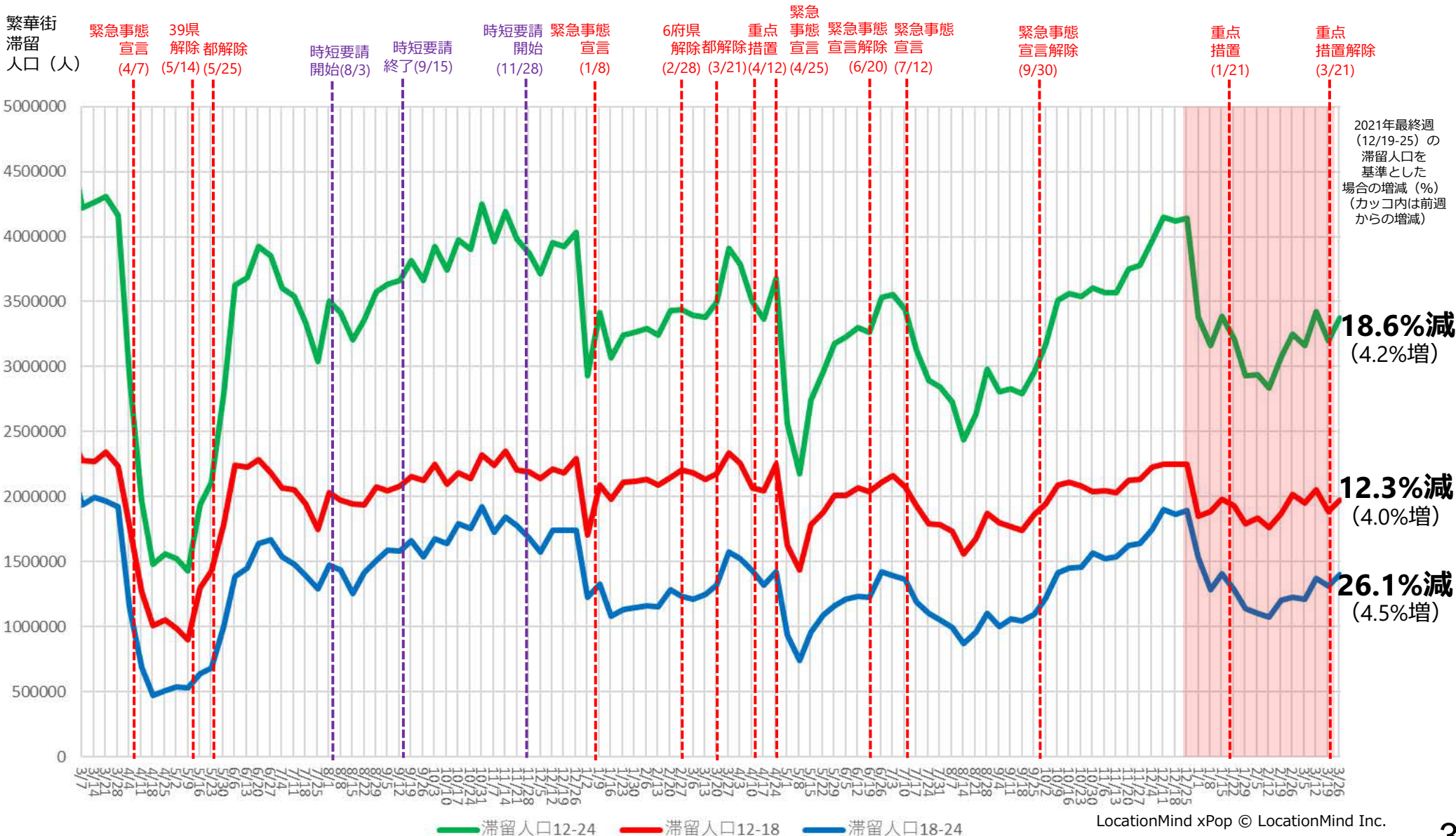
東京都医学総合研究所  
社会健康医学研究センター

# 東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (3月27日までのデータ分析：要点)

## 【直近の繁華街滞留人口の状況】

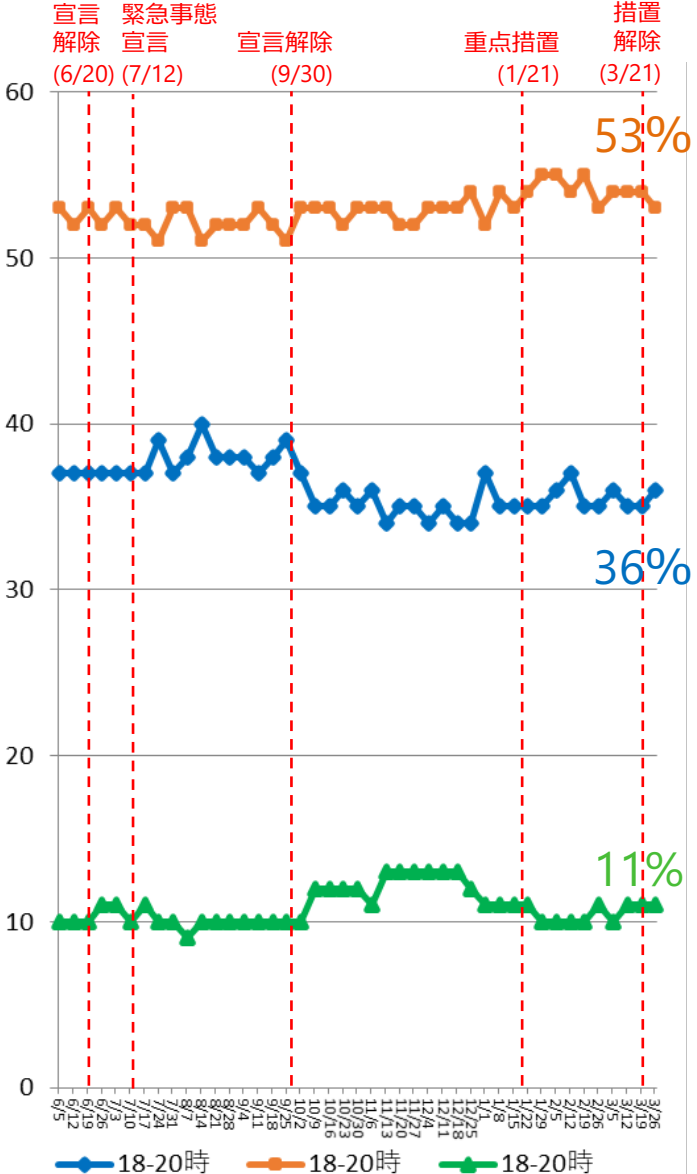
- 夜間滞留人口：夜間滞留人口（18-24時）は、解除後1週間では小幅な増加にとどまる（前週比：4.5%増）。昨年末の高水準からは依然 26.1%低い水準にあるが、重点措置適用直前の水準にまで戻っている。
- 昼間滞留人口：夜間滞留人口と同様に解除後1週間では小幅な増加にとどまる（前週比：4.0%増）。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：18～22時までの時間帯で若年層の割合が増加。深夜帯（22-24時）では若年層・中高年層の割合は横ばいで推移。
- 繁華街別夜間滞留人口：銀座・六本木・池袋で顕著に増加。一方、上野・渋谷・新宿二丁目・歌舞伎町では横ばいから減少で推移、顕著な増加はみられず。

# 時間帯別主要繁華街滞留人口の推移（2020年3月1日～2022年3月26日）

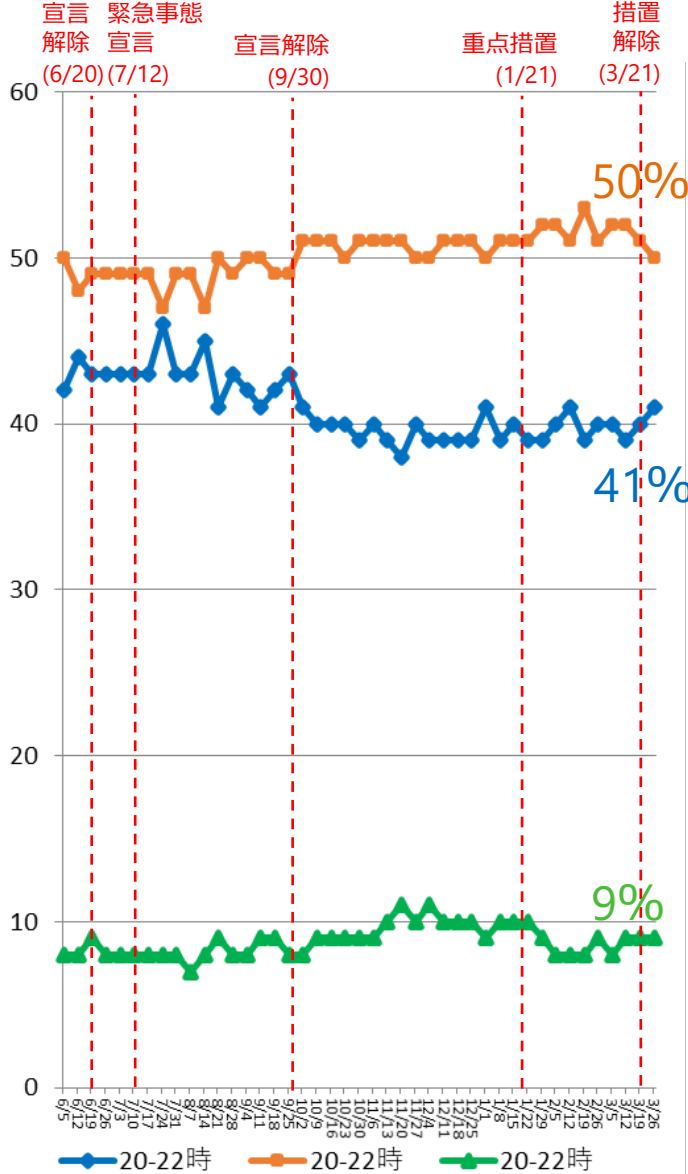


# 都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021年6月1日～2022年3月26日）

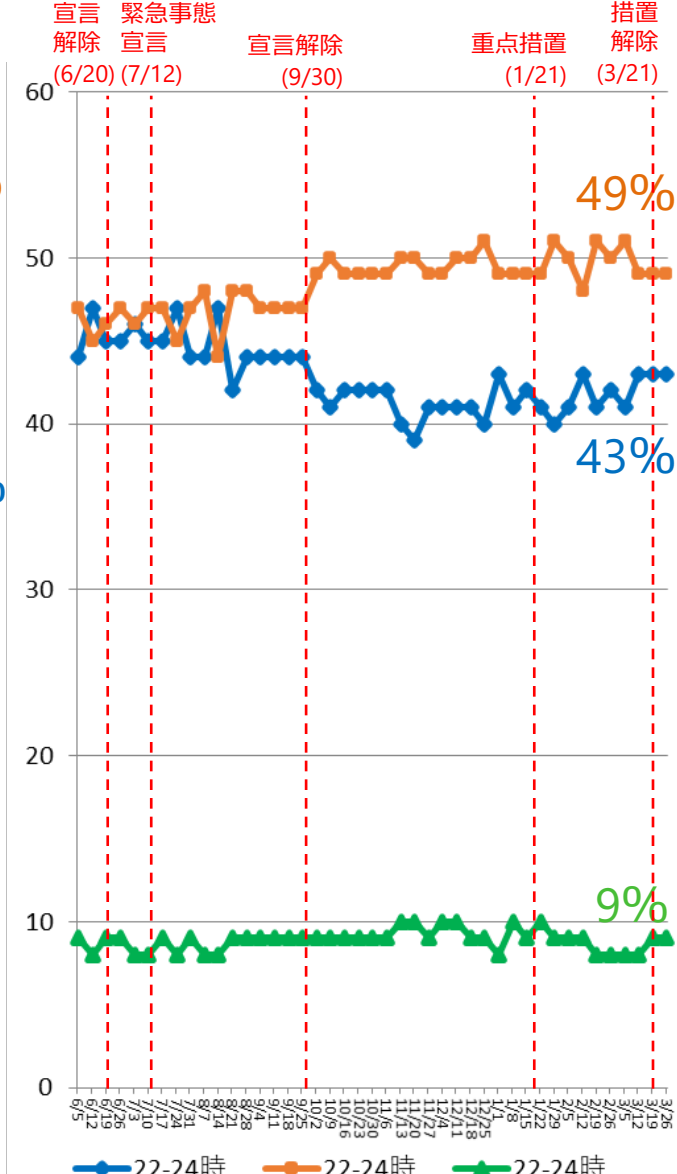
## 18時～20時



## 20～22時



## 22～24時



LocationMind xPop © LocationMind Inc.

15～39歳 40～64歳 65歳以上

# 年齢別夜間滞留人口推移（22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～2022年3月26日）

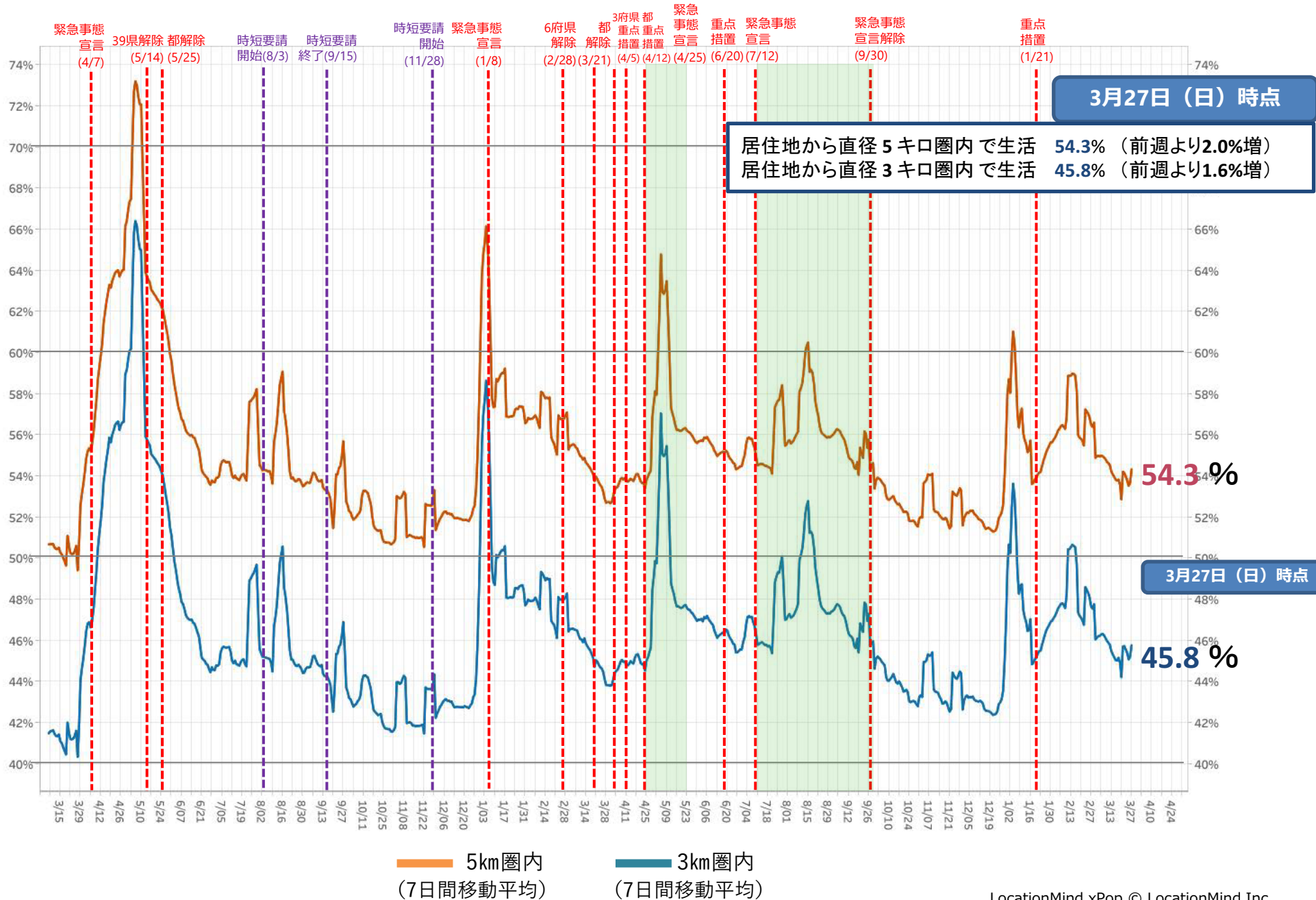
対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷  
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街  
夜間滞留  
人口（人）



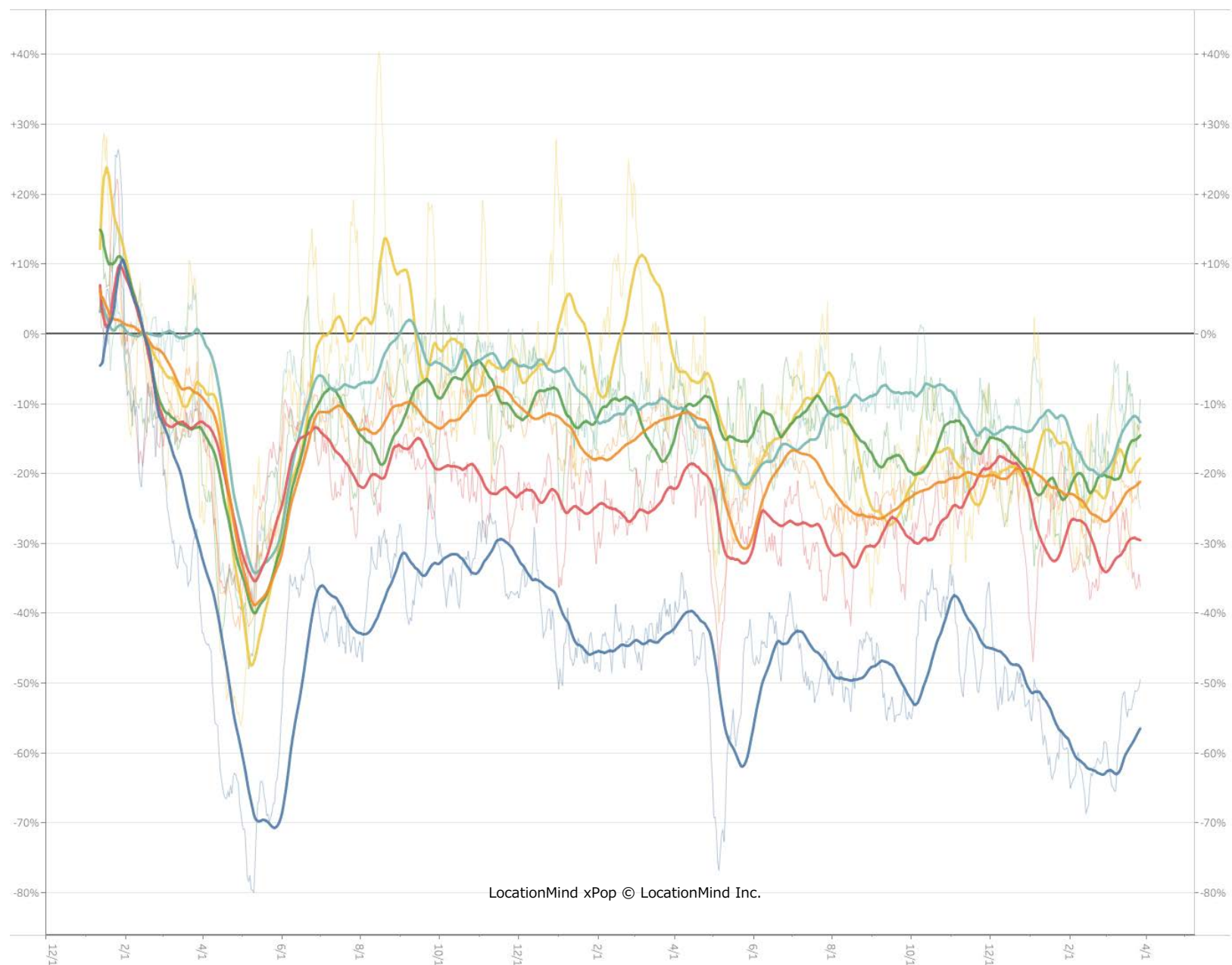
# ステイホーム指標（2020年3月1日～2022年3月27日）：東京都内全域

居住地



# 都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2022.3.27：10-19時（モニタリング対象28施設）



- エリア
- 都心・副都心
  - 23区東部
  - 23区西部
  - 北多摩
  - 南多摩
  - 西多摩



# ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから主要繁華街に遊興目的で

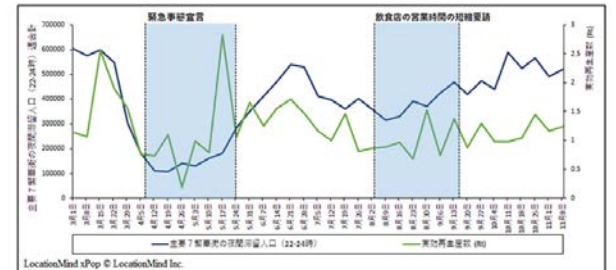
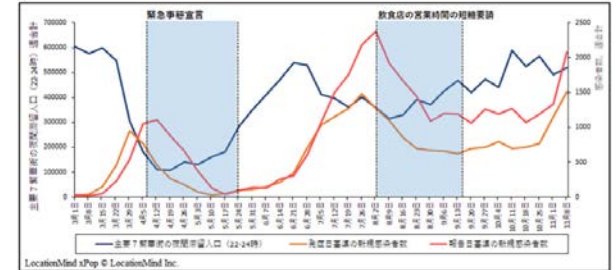
移動・滞留したデータを抽出 ※

- ハイリスクな時間帯の滞留人口量を  
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- LocationMind ⇒ 都医学研

- 夜間滞留人口データとその後の

新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021